



# 産土



彦島八幡宮社報  
第57号

発行所 彦島八幡宮社務所  
下関市彦島迫町五丁目十二番九号  
TEL 083-266-0700  
FAX 083-266-5911  
題字 柴田 宜夫 夫徳  
編集者 山本 光 徳



## 「影あり 仰げば月あり 雲外蒼天」 輝かしい令和の時代となりますように」

宮司 柴田 宜夫

宮司の柴田です。平素は、氏子崇敬者の皆様には、当八幡宮の奉護さらには、健全なる運営、祭典行事等の齎行につきまして、格別のご配慮お力添えを賜り、心から感謝申し上げます。

遺伝子研究の第一人者である村上和雄先生は、「人間の全遺伝子情報(ゲノム)の差は、ノーベル賞をもらう天才と普通の人とを比べると、僅か〇・五パーセントの差しかない。ゲノムレベルで見れば、人間は九十九・五パーセント同じである」とおっしゃっています。実は、論語にも、「性相近し、習い相遠し」とあります。人の性は生れた時にはあまり差はないが、長じて異なってくるのは、習慣のためであるということです。福沢諭吉さんは、「学問のすすめ」に、「家庭は習慣の学校である」と書いておられます。村上先生のおっしゃる、〇・五パーセント、論語の「習い」、さらに、福沢諭吉さんのいわゆる家庭が、人間の使命や個性をつくり、「日々是好日」、「穏やかな日々が営まれるのではないでしょうか。

民俗学者の柳田國男さんは、「敬神は日本

## 雲外蒼天

人の道徳」だと仰いました。言いかえるならば「敬神は、日本人の習い」です。幕末から明治、大正、昭和、そして、平成という時代、かつして平穏な日々ではなかったと思います。しかしながら、先人達は、苦しく将来も見通せないような雲のなかでも、負けずにしっかりと歩み進んでいけば、抜け出した時に、きつといいことがある、青空を見上げることができるといふ希望を持ち続け、その時代を生きて抜いてこられたと思うのです。これこそまさに、「雲外蒼天」の心意気です。

詩人の坂村真民さんの詩に、「影あり 仰げば月あり」とあります。影というのは、月があるから見えるのであり、真つ暗闇に影はありません。古の人は、「光」を「かげ」と読ませました。「影あり 仰げば月あり」、目には見えない大きな力、日々の暮らしに光を当ててくれる大自然の恵みに感謝をしながら、「雲外蒼天」、きつと澄み切った青空を見上げる事ができる、希望を持ち続け、共有できる暮らし、「日本人の習い」といふべき、敬神生活を心がけたいものです。輝かしい令和の時代となりますように。



## 奉祝 天皇陛下御大典

### 即位礼

御即位を天照大御神様に御奉告し、国内外に御即位を宣言あそばされます。十月二十二日 即位礼当日賢所大前の儀、即位礼正殿の儀、祝賀御列の儀

### 大嘗祭

天皇御一代一度の重儀であり、御即位後最初の新穀に感謝を捧げられる新嘗祭です。十一月十四日〜十五日 大嘗宮の儀 (悠紀殿供饌の儀、主基殿供饌の儀)

## 奉祝 令和の御代御大札 奉賛料(ご奉納)のお願い

奉賛料は彦島全島の総氏神彦島八幡宮の年中行事(神事祭礼)並びに神社の奉護整備に用途されます。ご賛同賜ることかたじけなく、ご祈願されます内容を念じつつ、奉賛料封筒にお気持ちご奉賛下さいますようお願い申し上げます。又、本年は平成から令和へ改元され新たな御代がはじまり御大札の諸祭祀行事が齎行されますので、応分のお気持ち添えていただけますと幸甚に存じ上げる次第です。お手元に封筒が届かない場合は、大変恐縮ながら直接八幡宮までお問い合せ下さい。

ご住所ご芳名ご祈願内容を明記下さい。宮司以下神職が、年間を通し、毎朝ご神前にて、国家安寧と皆様方のご安全ご平安と併せ祈願成就をお祈り申し上げます。

毎年の事で大変恐縮且つ又、御出費御多端の折柄誠に御迷惑とは存じ上げますが、神社奉護の為格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。彦島八幡宮 宮司 柴田 宜夫 拝

◆ご奉賛の集納方法並びに時期は町内によって異なります。

※左記のご奉賛を賜りました方には、年末に新しい御札、曆をお届け致します。

二千円以上:

神宮大麻(伊勢の神宮さまの御札)

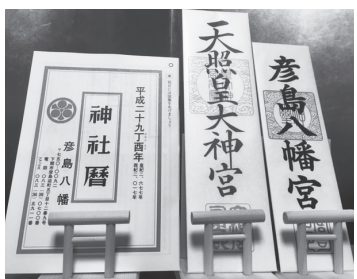
八幡大麻(彦島八幡宮の御札)

神社曆(日柄等の説明記載)

千円以上:

神宮大麻(伊勢の神宮さまの御札)

神社曆(日柄等の説明記載)



# 夏越祭 御神幸順路と到着予定時刻【7月30日（火）】

★1年に1度、八幡宮の「おみこし」がご町内に出向きます。間近でおみこしにお参りいただける貴重な機会です。是非とも、皆様お誘いあわせの上、ご参拝ください。

本宮御発興 → 正面鳥居左折 → 下関三井化学内 → 三井化学前信号を直進 → 十二苗祖墳墓 → 卯月峠經由  
8:05 8:10 8:15

本村四つ角を右折 → 後山ジョイフル彦島店裏側坂を上り進行 → みやぎ理容院を右折 →  
南国マンション・山口整形前交差点 → 県道を横断 江の浦2丁目坂を直進 → 関門トンネル上を右へ →  
8:35

塩谷公園横を通過 福浦2町へ → 日ボリ産業前 → 山口三菱自動車角右折進行 → 日本歯科薬品前 →  
8:40 8:45 8:50

福浦橋を渡り塩浜へ → 塩浜町民館前 → サンデン彦島営業所内 → 大通りを進行向井町方面へ →  
9:05 9:20

向井中央公園 → 山中町民館引き返し桜ヶ丘入口より峠を越し弟子待町方面へ → 弟子待町民館 →  
9:30 9:45 10:10

弟子待を出て弟子待保育園を下り左折 → 芳無田公園方向へ右折進行 → なかべ学院 →  
10:30 10:40

角倉町民館方向へ → 角倉公園 → 福浦口山口銀行前 → 杉田バス停信号を右に進行 →  
10:50

三菱至誠寮前を左に上り江の浦8丁目中通を進み県道に出て右折 → MHIプラントエンジニアリング&コンストラクション株 →  
11:10

三菱下船工場内 → 江の浦町民館 → サンセイ下関工場内  
11:35 12:15 12:30

昼食（於、本村公会堂 TEL266-2219） 12:45～13:55

出 発 → 老町 → 貴布禰神社階段下 → 海士郷恵比須神社前「漁協彦島支店にて海上渡御準備」 出 船 ～  
14:00 14:05 14:10 15:00

～～ 下関漁港内一周 ～～ 小戸口、彦島大橋下を抜け ～～ ヒコットランドマリナーズ沖を通過 ～～  
（西日本有数の御座船による“海上渡御”）

南風泊魚市場岸壁に上陸 → 魚市場前 漁協南風泊支店前 → 県道右折竹の子島に渡り前田造船所前引返し →  
15:45 15:55 16:00 16:10

西山町自治会館 → 彦島製錬 → 県道右折進行 → 彦島八幡宮前通過 → キャボットジャパン引き返し →  
16:30 16:50 17:00

マルシヨク迫町店 → 本宮御還幸  
17:05 17:20

\_\_\_\_\_ : 修破(一旦停止)箇所      \_\_\_\_\_ : お旅所(祭典、小休止)箇所

\*注意：上記の時間は目安ですので、道路交通状況により多少前後致します事ご了承ください。



新しい令和の御代最初の  
茅の輪くぐりで  
罪穢れを祓いましょう

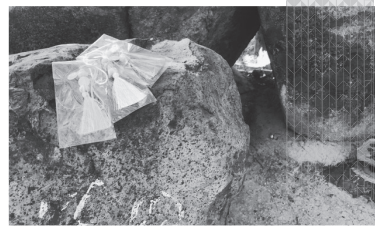
六月三十日より  
夏越祭まで  
拜殿前に茅の輪を  
設置致します。

奇跡を発動する神宿る磐座  
彦島八幡宮ペトログラフィ

当宮には古代文字（シュメール文字）が刻銘された巨岩が奉安され、全国各地より著名人や芸能人、また難病や病氣療養中で悩んでおられる方、様々な願いをお持ちの方々が拝観参拝されます。

願いが叶うと称えられる『叶い石御守』を磐の上に置き、祈りを捧げ願いを込める方が後を絶ちません。自然崇拜にもとづく神宿る聖なる磐に神様を感じ、神様の威大なる力を戴かれて下さい。

※詳細は当宮ホームページをご参照下さい。



## 安産祈願祭・腹帯清祓のご案内

彦島八幡宮は別名『子安八幡』とも称され、安産の神様としても崇められております。社頭限定の可愛い御守もごさいます。

\*令和元年六月十三日の戌の日は左記の通りです。

6月	6日(木) 友引 18日(火) 友引 30日(日) 友引
7月	12日(金) 先負 24日(水) 先負
8月	5日(月) 大安 17日(土) 大安 29日(木) 大安
9月	10日(火) 先勝 20日(金) 先勝
10月	4日(金) 友引 16日(水) 友引 28日(月) 仏滅
11月	9日(土) 仏滅 21日(木) 仏滅
12月	3日(火) 大安 15日(日) 大安 27日(金) 先勝

## 祝 七五三参拝の御案内

お守り、千歳飴、知恵おこし、お土産をご用意致して、ご参拝をお待ち申し上げます。

令和最初の七五三詣は是非とも氏神様八幡さまへお参り下さい☆  
\*お祝い(数え年)に該当の方は左記の通りです。  
\*十一月七日(木)と二十三日(土)は天赦日にあたり、何事においても本年下半年最良の日です。

七歳	平成二十五年生	女子
五歳	平成二十七年生	男子
三歳	平成二十九年生	男子 女子



## 彦島八幡宮の御朱印帳が好評です☆

社務所にて頒布致しております。(タテ十六cm / ヨコ十一cm)

